



No. 59 [平成31年 3月26日]  
岡山県総合教育センター  
〒716-1241  
加賀郡吉備中央町吉川7545-11  
TEL(代) (0866)56-9101  
(特別支援教育部) (0866)56-9106  
<特別支援教育部相談専用電話>  
TEL (0866)56-9117  
<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp>

## 初めて特別支援学級を担任する先生方に

新年度に向けて、各学校では新しい指導体制が検討されている時期だと思います。その中で、小・中学校では、4月から初めて特別支援学級の担任になる先生方もおられることだと思います。その方たちの多くは、通常の学級との違いに戸惑ったり、不安や悩みをもたれたりするのではないのでしょうか。今回の「特別支援教育つうしん」では、そうした戸惑いや不安、悩みに応え、特別支援学級担任としての指導・支援の一助となればと考え、「特別支援学級担任のためのハンドブック-増補版-」を紹介します。

## 「特別支援学級担任のためのハンドブック-増補版-」

この「ハンドブック」は、当センターの平成23年度プロジェクト研究の成果物として、平成24年2月に発刊したものを随時改訂してきたものです。その概要を、次の目次で御覧いただけたらと思います。

### 【目次】

* はじめに	6 障害の状態等に応じた指導
1 特別支援学級担任になって	(1) 教科別に指導を行う場合
(1) 1年間の主な学級事務	(2) 道徳科、外国語活動、特別活動、自立活動の時間を設けて指導を行う場合
(2) 4月第1週にしておきたいこと	(3) 各教科等を合わせて指導を行う場合
(3) その他の4月当初の学級事務	7 個別の指導計画
2 教室環境	8 個別の教育支援計画
3 教育課程	9 交流及び共同学習
(1) 特別の教育課程の編成	10 保護者との連携
(2) 特別の教育課程編成の手順	11 各種援助制度
4 自閉症・情緒障害特別支援学級の教育課程の編成	★巻末資料 ①学習指導案様式例
5 知的障害特別支援学級の教育課程の編成	②自立活動〈手順編〉
	③自立活動〈実践編〉
	④自立活動学習指導案様式例
	*おわりに

4月から初めて特別支援学級の担任になる方はもちろん、引き続き担任をされる方にも、「増補版」を是非活用していただき、児童生徒の迎え入れと新学年でのスムーズな学校生活スタートすることを願っています。

特に、初めて特別支援学級の担任になる方は、「増補版」の「1 特別支援学級の担任になって」を読まれると、担任としての大まかな1年間の見通しと、当面4月にすべき具体的な仕事を把握する手がかりになるのではないかと思います。なお、「増補版」については、当センターWebページの次の場所からダウンロードできますので、活用してください。

<http://www.edu-ctr.pref.okayama.jp/gakkoushien/tokubetusien/pdf/tokusintanhandobukkukaiteiban.pdf>

## 1 特別支援学級担任になって

### (1) 1年間の主な学級事務

特別支援学級担任になって、4月当初は、当面の指導の計画を立てるとともに、1年間の学級の事務を見通しておくことが必要です。ここでは、まず、1年間の主な学級事務を確認します。

4月	<input type="checkbox"/> 指導要録の <input type="checkbox"/> 個別の指導 <input type="checkbox"/> 個別の指導 <input type="checkbox"/> 通学路、通 <input type="checkbox"/> 参観日、通 <input type="checkbox"/> 小・中学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学 (必要に応じ)
5月	<input type="checkbox"/> 通知表の <input type="checkbox"/> 運動会(他)
6月	<input type="checkbox"/> 職場実習の <input type="checkbox"/> 次年度使用
7月	<input type="checkbox"/> 保護者会の <input type="checkbox"/> 休業中の <input type="checkbox"/> 1学期の作
8月	<input type="checkbox"/> 指導計画の <input type="checkbox"/> 教材研究
9月	<input type="checkbox"/> 運動会(他) <input type="checkbox"/> 陸上記録会
10月	<input type="checkbox"/> 校内公開 <input type="checkbox"/> 修学旅行の
11月	<input type="checkbox"/> 就学時健康
12月	<input type="checkbox"/> 保護者会の <input type="checkbox"/> 休業中の <input type="checkbox"/> 2学期の作
1月	<input type="checkbox"/> 次年度の
2月	<input type="checkbox"/> 卒業関連
3月	<input type="checkbox"/> 3学期の <input type="checkbox"/> 文集の完 <input type="checkbox"/> 通知表と <input type="checkbox"/> 指導記録の

### (2) 4月第1週にしておきたいこと

#### ① 始業式までの準備

特別支援学級を担任することが分かってから、始業式までに、何をしておけばよいのでしょうか。

子供にとっても、保護者にとっても、安心して新学期を迎えることができるように、次のことについて準備や確認を

#### 準備すること

- 出席簿・名簿の作
  - ・ 氏名の読み方の
  - ・ 兄弟姉妹の確認
- 教室環境等の整備
  - ・ 靴箱、傘立て、
  - ・ 机やいす、パー
  - ・ 子供の動線に応
  - ・ 刺激過多になら
- 教科書等の配付準
- 学級事務用品の整
- 学級だより(通信)
  - ・ 担任の自己紹介、

#### 確認すること

- 子供の実態把握
  - ・ 障害の状態
  - ・ 健康面の状態
  - ・ 個別の教育支援
  - ・ の所見、検査結果
  - ・ 家庭環境
- 教室の安全点検
  - ・ 机、いすの高さ
  - ・ 落下物、突起物、
- 通学路や通学方法
  - ・ 登校班、保護者の
  - ・ スクールバス利用
  - ・ 子供の動線に応
- 登校後の動き
  - ・ 子供の迎え方
  - ・ 靴箱から教室に
  - ・ 交流学級との関
  - ・ か、荷物は特別支

## 2 教室環境

教室は学校生活の拠点となります。子どもの実態に即して、過ごしやすい、安全で健康的な活動しやすい教室にしましょう。

例えば、集中することが難しい子どもの場合には、子どもの席から見える範囲に気を取られやすいものがないように留意しましょう(道具の置き場や教材等)。

【ある中学校特別支援学級の教室の例】

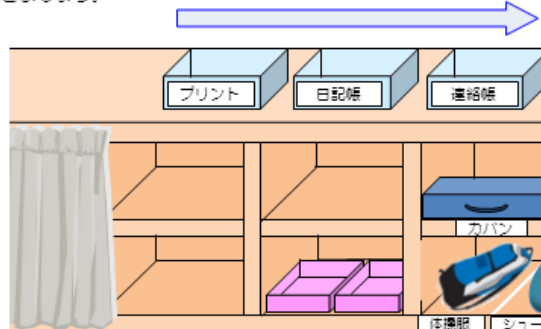


#### ★動線を意識する

例えば、子どもが朝登校してから、どのように動いていくと朝の活動をスムーズにできるかをイメージしながら、活動に応じたスペースを配置していくことが大切です。

#### ★置き場所を決め、表示する

ロッカーや棚のフタ等に、中に入れるものを分かりやすく表示(名前等)しておきましょう。



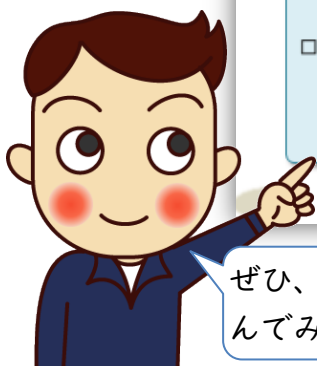
#### ★仕切りやかご等で、しまう場所を区分けする

机の中には、例えば、右図のような入れ物で作成した引き出しを入れます。プラスチックかごや箱で仕切り、小物を入れる場所にします。



#### ★手順を確認できるよ

例えば、朝、教室に入



ぜひ、早いうちに読んでみてください！

#### ★場所と活動の意味を

教室は、学習したり、書いたり、読んだり、活動したり、コミュニケーションのように、場所のものがらわれます。したがって、教活動には一つの場所を確保等で仕切ることで、「この変化への対応に困難さの発とが難しいので、場所を

